



レケンビ®の治療を始める方とそのご家族へ



レケンビ®治療スタートブック

監修

横田 修 先生

きのこエスポアル病院 院長



動画

動画でわかりやすく解説!

レケンビ治療スタートガイド

<https://medical.eisai.jp/leqembi/movie2/>





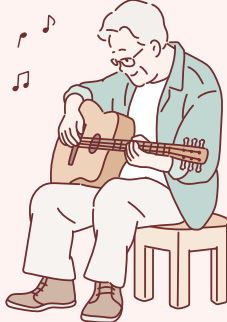
レケビの治療を始めるにあたって

アルツハイマー病では、もの忘れなどの症状があらわれる前から、脳の中で変化が少しずつ起こっていると考えられています。そのため治療では、今みられている症状だけでなく、病気のしくみをふまえて考えることが大切です。これからも自分らしい生活をできるだけ長く続けていくために、将来したいことや今後も続けていきたいことを大切にしながら、医師やご家族と相談して治療に取り組んでいきましょう。

アルツハイマー病治療の考え方

その人らしい自立した生活を できるだけ長く過ごす

将来もしたいこと、
続けたいことを目標に掲げ、
治療に取り組みましょう

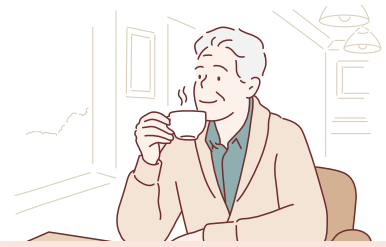


ご家族にとっては

- 病気のことを受け入れる時間が確保できる
- 介護負担の軽減につながることを期待される



きのこエスポアール病院 院長
横田 修 先生



目次

アルツハイマー病とは..... 4

レケンビとは..... 8

レケンビの治療を始める前に..... 11

レケンビの治療を始めた後に..... 14

医療費について..... 16

Q&A..... 20

薬物治療以外に必要なこと..... 22

わたしの楽しみ..... 25

レケンビ治療の記録・予定 記入欄付き 26

アルツハイマー病とは？

脳の神経細胞が減り、脳が萎縮することで症状があらわれる病気です。

軽度認知障害（MCI）や認知症の原因の1つです。

特徴

- 時間の経過とともに少しずつ症状が進んでいく「進行性」の病気。
- 徐々に新しいことが記憶しにくくなったり、具体的な出来事を忘れてしまったりする症状があらわれる。

原因

脳の中でアミロイドベータがたまり、それをきっかけにタウの変化や神経細胞の障害が進むことで起こると考えられている¹⁾。

1) Pospich S, et al.: Science 2017; 358 (6359) : 45-46

アルツハイマー病の進行経過

アルツハイマー病によるMCIは下図のように長い時間をかけて少しずつ進行します。

※下記は目安です。年数や障害の程度ごとの状態像には個人差があります。

障害の程度

軽度認知障害 (MCI) 約3年間

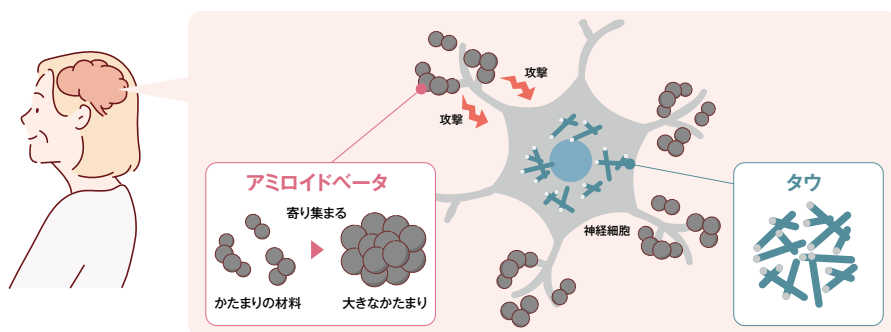
軽度認知症 約1.5年間

障害の程度ごとの状態像



アミロイドベータとタウが原因となっているのですね

アルツハイマー病の原因となるたんぱく質



正常な認知機能
(無症状)

アルツハイマー病の始まり

アルツハイマー病によるMCI

アルツハイマー病による認知症
(アルツハイマー型認知症)

アミロイドベータの蓄積

タウの蓄積

症状の
始まり

タウの蓄積を加速

神経細胞の障害 → 日常生活の支障

Jack CR Jr, et al.: Neuron 2013; 80 (6): 1347-1358より横田 修 先生 (きのこエスポアール病院 院長) が作成

中等度認知症
約1年間

重度認知症
約7.5年間

●入浴の介助、トイレへの誘導が必要になる場合がある



●趣味、食事への興味が失ってしまうことがある
●入浴、トイレの介助が必要になる

●日常生活全般で十分な介護を必要とする
●頻回な尿失禁・便失禁

日本認知症学会 編: 認知症テキストブック (中外医学社) 2008; p126-128
Cardoso S, et al: J Alzheimers Dis 2025; 108(1): 204-210

中島健二ほか 編: 認知症ハンドブック第2版 (医学書院) 2020; p566-568より横田 修先生 (きのこエスポアール病院 院長) が作成

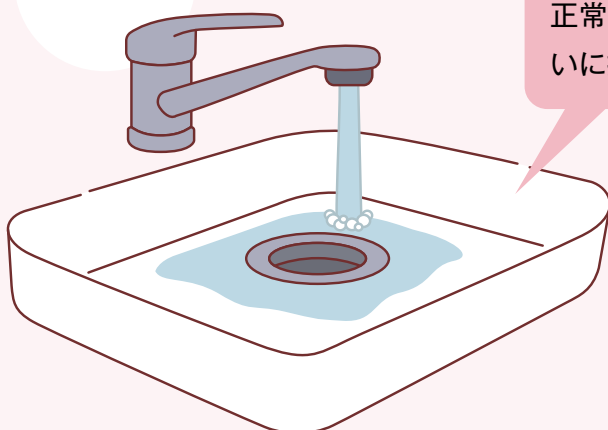
アルツハイマー病とアミロイドベータ

アルツハイマー病では、アミロイドベータは常に増え続けています。

水道に例えると、正常の場合、アミロイドは排水口から流れていきますが、アルツハイマー病の場合、排水する力が弱まり、アミロイドがたまっていってしまうことがわかっています。

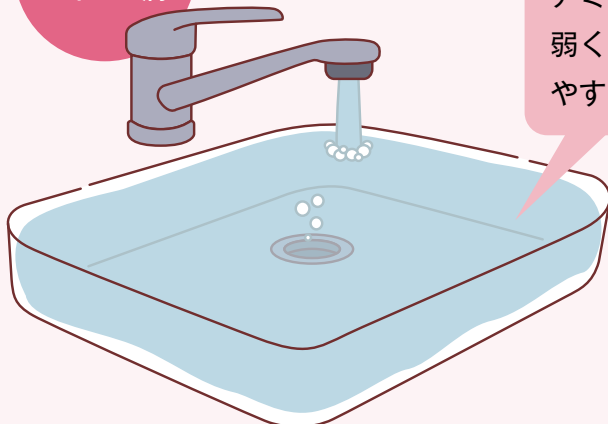
水道に例えた場合

正常



アミロイドベータを排出する力が正常で、アミロイドベータはきれいに排水口に流れていく

アルツハイマー病



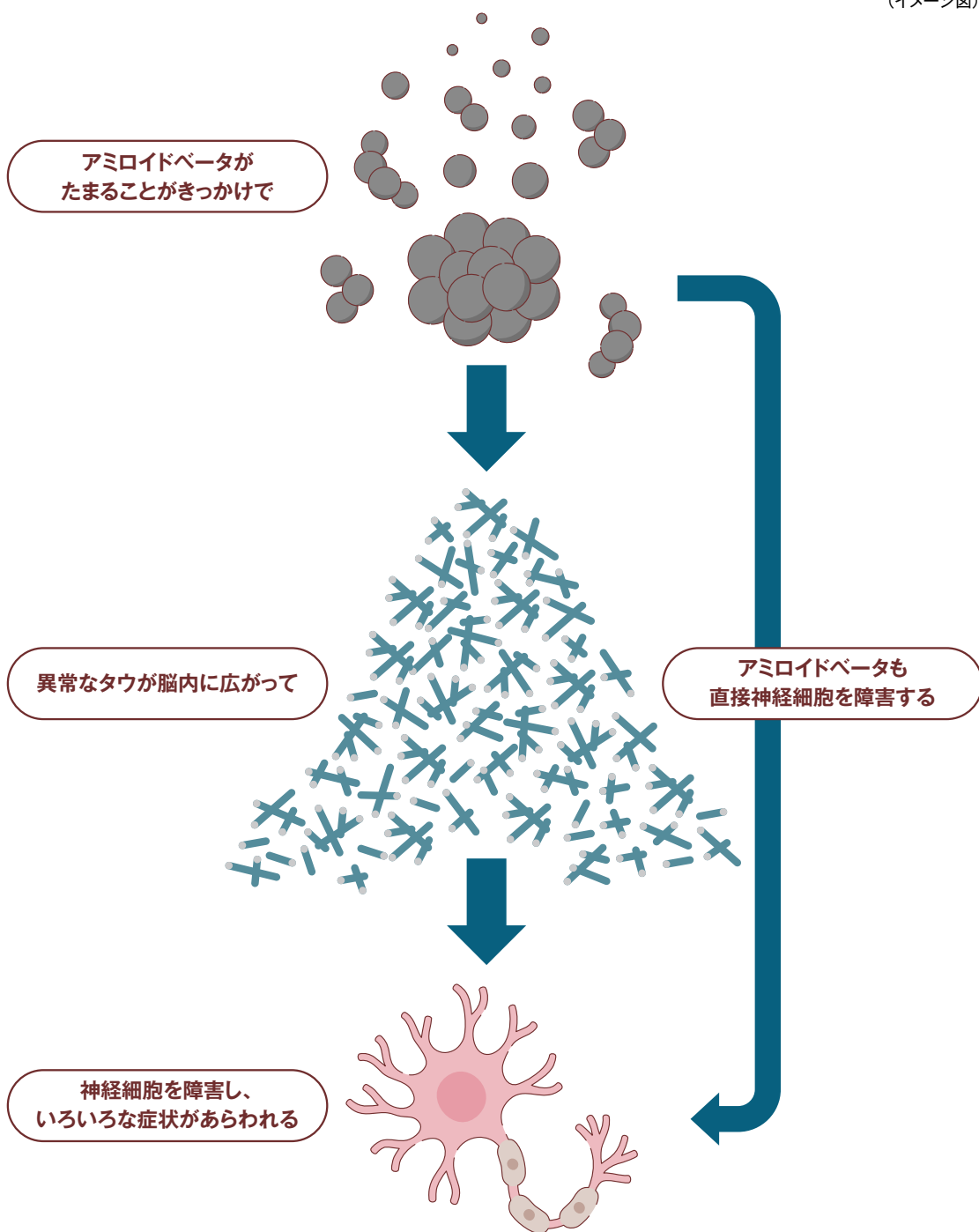
アミロイドベータを排出する力が弱く、アミロイドベータがたまりやすい状態が続く

※遺伝的なアルツハイマー病では、アミロイドベータが作られすぎてしまう場合もあります。

アルツハイマー病の進行

アミロイドベータがたまることがきっかけで、タウは脳内に広がり²⁾、神経細胞を障害し、
いろいろな症状があらわれると考えられています。

(イメージ図)



レケンビってどんな薬ですか？

「アルツハイマー病による軽度認知障害（MCI）」と「アルツハイマー病による軽度の認知症」に対するお薬です。

レケンビはアミロイドベータにくっつき取り除くことで、病気の進行をゆるやかにすることが期待されます。

（イメージ図）

作られ続ける
アミロイドベータ
（かたまりの材料）

レケンビ

集まってかたまりになった
アミロイドベータ

レケンビ



雪かきに例えると、レケンビは降ってくる雪と積もった雪、両方に働きます。
一度積もった雪を片づけても、また雪は降ってきます。
だからこそ、より良い状態を保つために、定期的に雪かきを続けていくことが大切です。

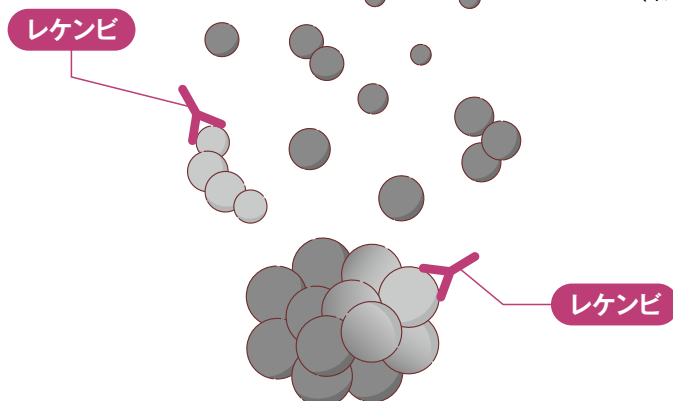
レケンビは「作られ続けるアミロイドベータ（かたまりの材料）」と「集まってかたまりになったアミロイドベータ」の両方にくっつき取り除きます。

アルツハイマー病は、
アミロイドベータがたまり続ける状態です。

レケンビ治療で大切な2つのポイント

1 今あるアミロイドベータを取り除く

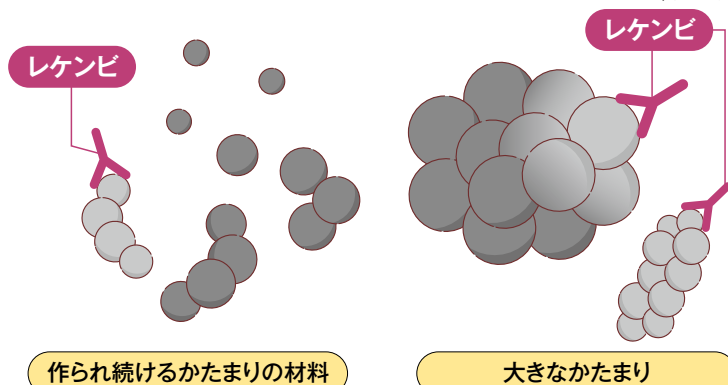
(イメージ図)



アミロイドベータを減らすことで
病気の進行をゆるやかにすることが期待される

2 アミロイドベータを少ない状態に保つ

(イメージ図)



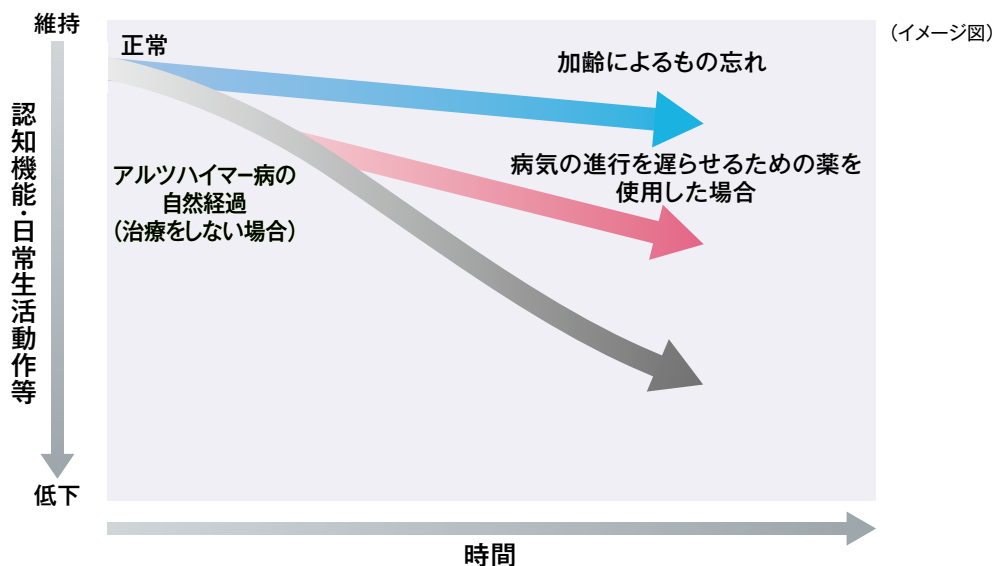
大きなかたまりを除去するだけでなく、
作られ続けるかたまりの材料も除去する

薬物療法を行ったときの認知機能の変化

アルツハイマー病の薬には、今あらわれている症状を緩和するための薬と、病気の進行を遅らせるための薬があります^{3,4)}。

3) 朝田隆:臨床精神薬理 2023; 26(2): 141-148

4) Cummings J: Drugs 2023; 83(7): 569-576



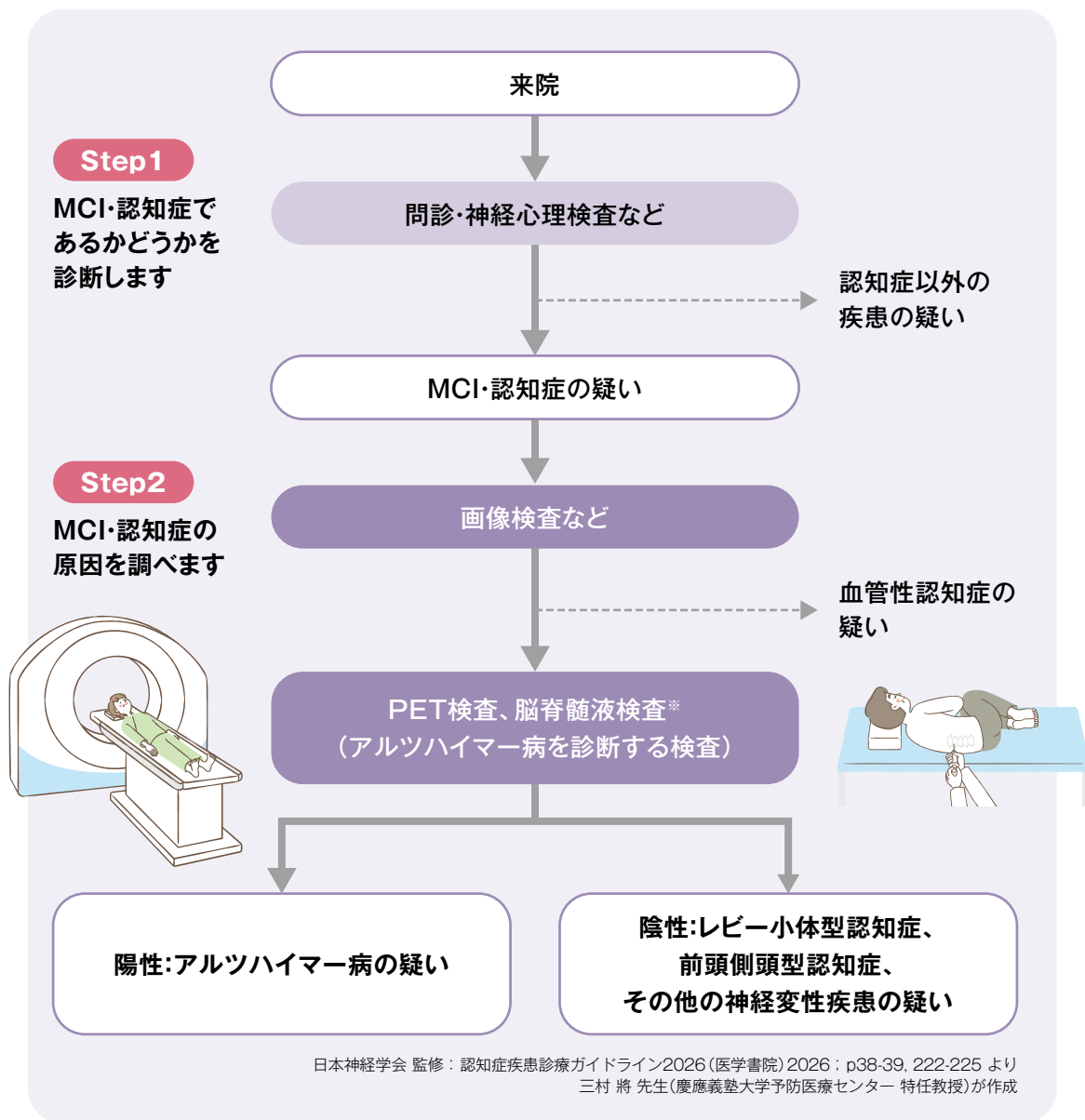
Hefti F. DRUG DISCOVERY for NERVOUS SYSTEM DISEASES. WILEY 2005, p.178より
岩田 淳 先生 (東京都健康長寿医療センター 副院長) が作成

レケンビは、病気の進行を遅らせるための薬で、認知機能の低下をゆるやかにすることが期待されています。



検査と治療はどのような流れで行いますか？

まずは医師による問診を受けたうえで、認知機能を調べる神経心理検査を行います。その結果、MCIや認知症が疑われる場合には、画像検査などを行ってその原因を調べます。神経の障害による認知症の場合には、アルツハイマー病を診断する検査など、より詳細な検査を行ってタイプを分類し、それぞれに応じた治療が行われます。



※PET検査、脳脊髄液検査は、一部の施設で実施可能な検査です。

治療を始めるにあたって 注意した方がいいことは？

以下のような場合はレケンビの投与ができない場合があります。

- レケンビの成分に対して過敏症^{注)}を起こしたことがある
- 脳のむくみや出血がある
- 妊娠中または妊娠している可能性がある
- 授乳中である

注)「皮ふの広い範囲が赤くなる」、「高熱(38℃以上)」、「のどの痛み」、「全身がだるい」、「食欲が出ない」、「リンパ節ははれる」などがみられ、その症状が持続したり、急激に悪くなったりすることがあります(厚生労働省「重篤副作用疾患別対応マニュアル 薬剤性過敏症症候群」平成19年6月)。

※上記の条件に当てはまらない場合でも、複数のリスクがある場合や副作用が起きる可能性が高いと医師が判断した場合には、投与ができないこともあります。

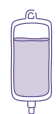
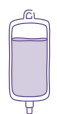
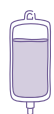
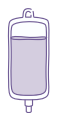
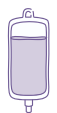
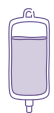
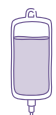
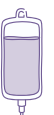


治療スケジュール

レケンビは、約1時間かけて点滴する薬です。2週間ごとに通院していただき、投与します。



レケンビを初めて投与する前にはMRI検査が必要です。

MRI検査を行う タイミング	投与の流れ(2週間に1回)												
初回、5回目 投与前 (投与開始後 2ヵ月までに)	 MRI	▶	 1回目	▶	 2回目	▶	 3回目	▶	 4回目	▶	 MRI	▶	 5回目
7回目の 投与前 (投与開始後 3ヵ月までに)	 6回目	▶	 MRI	▶	 7回目	▶	 8回目	▶	 9回目	▶	 10回目	▶	 11回目
14回目の 投与前 (投与開始後 6ヵ月までに)	 12回目	▶	 13回目	▶	 MRI	▶	 14回目	▶	 15回目	▶▶▶			

上記以外にも必要に応じてMRI検査を医師の指示にしたがい、必ず受けるようにしてください。患者さんの状態や治療経過により3回目の投与前(投与開始後1ヵ月までを目安)にもMRI検査を実施することがあります。

- 6ヵ月ごと、また投与開始後18ヵ月を目安に、医師が症状に基づき薬の効果や病気の進み具合などを確認し、レケンビでの治療の継続または中止を判断する。
- 副作用の発現状況を評価し、医師が治療の中止を判断する場合もある。

安全に治療していただくために

レケンビのように、アミロイドベータを減少させる薬を使用すると、アミロイド関連画像異常（アリア）という副作用があらわれることがあります。

アリアについて

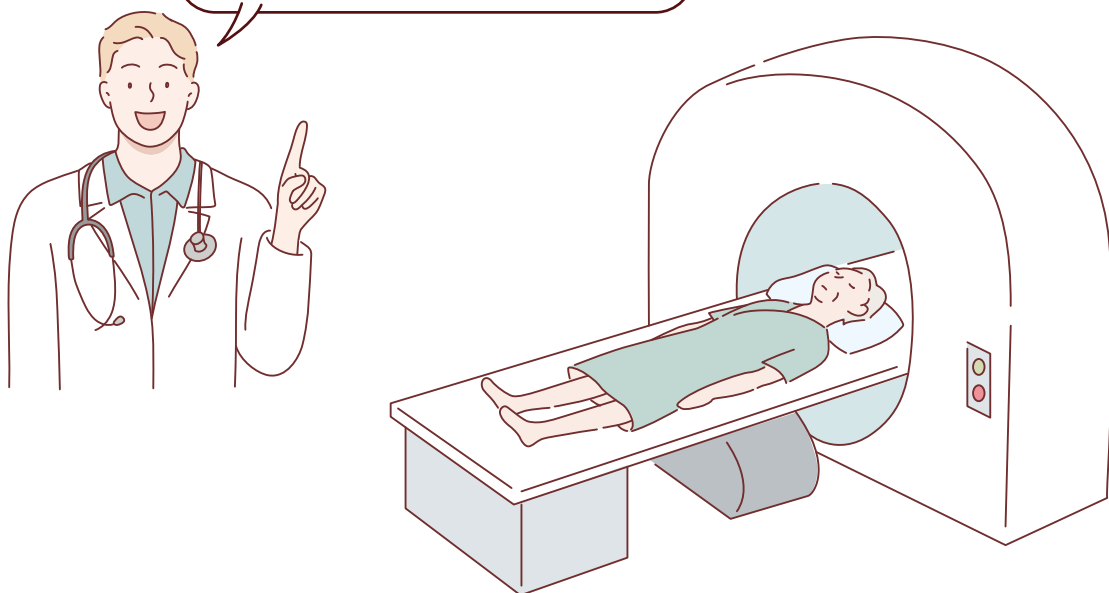
- 脳からアミロイドベータが取り除かれるときに、一時的に血液や血漿（血液中の水分などの成分）が血管の外に漏れ出すことで、脳のむくみや脳の中で出血が起こることがあります。
- アリアが起こっても、ほとんどの場合症状はありませんが、頭痛、錯乱、視覚障害、めまい、吐き気、歩行障害、痙攣、言語障害、筋力低下などの症状があらわれる場合があります。

アリアを見つけるために

- レケンビの投与を開始した後は、5 回目、7 回目、14 回目の投与前にMRI検査を受けます（患者さんの状態や治療経過により3回目の投与前にもMRI検査を実施することがあります）。

それ以降も医師の指示により、定期的にMRI検査を受けるようにしてください。

アリアの有無はMRI検査で確認することができます。定期的にMRI検査を受けましょう。



投与後にどんな症状があらわれる可能性ありますか？

レケンピを投与した後に、以下の症状があらわれることがあります。

点滴に伴う反応

点滴で薬剤を投与した後に起こる反応で、下記のような症状があらわれることがあります。
このような症状があらわれたら、医師・看護師に必ず伝えてください。

●頭痛 ●悪寒 ●発熱 ●吐き気 ●嘔吐 など



アリア ※前ページ参照

アリアが見つかった場合には、追加のMRI検査を行い、重症度によってはレケンピの治療を中断することもあります。

アリアが起ころうとも、ほとんどの場合症状はありませんが、下記の症状があらわれる場合があります。

このような症状があらわれた場合は、すぐに医師に連絡してください。

●頭痛 ●錯乱 ●視覚障害 ●めまい ●吐き気
●歩行障害 ●痙攣 ●言語障害 ●筋力低下 など

これらのほかにも、気になる症状があらわれた場合には、
医師や薬剤師に相談してください。

レケンビによる治療の 医療費と高額療養費制度

制度・薬価については、2026年8月時点の情報をもとに作成しています。

レケンビを使った治療の医療費はひと月当たり約28万円

レケンビの薬剤費(約25万円/月) + 通院治療にかかる診療費・検査費*など(約3万円/月⁵⁾)

※上記は、レケンビ治療中の通院・検査等にかかる一般的な外来費用の月額概算です。治療開始前に行うアミロイドPET検査・CSF検査等の診断検査費用とは異なります。

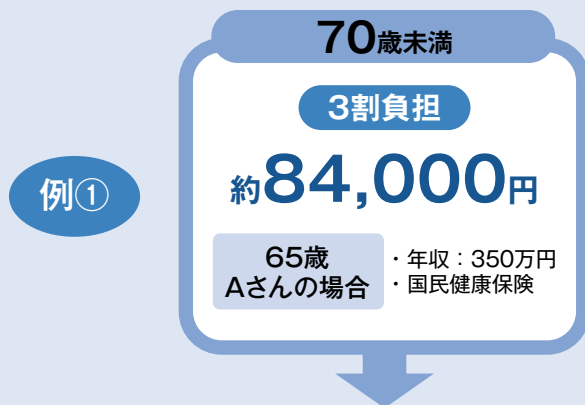
体重51～60kgの方が年間26回投与を受けた場合の費用を12カ月で割った概算金額です。治療を受ける方の体重(投与量)により異なります。

レケンビによる治療通院頻度は少なくとも月2回、MRI検査は投与開始前、5、7、14回目の投与前に実施します。患者さんの状態や治療経過により3回目の投与前(投与開始後1ヵ月までを目安)にもMRI検査を実施することがあります。

検査や治療は、入院が必要になることもあります。その場合、費用が異なりますので、医療費の詳細は医療機関にご確認ください。

5) 佐渡充洋: 医学のあゆみ 2016; 257(5): 550-554

公的医療保険適用後の自己負担額の一例(月額)



さらに、高額療養費制度を利用すると…

高額療養費制度の適用により、

自己負担額は**61,500円**になります。

4回目以降は多数回該当の制度により、

上限額が**44,400円**となります。

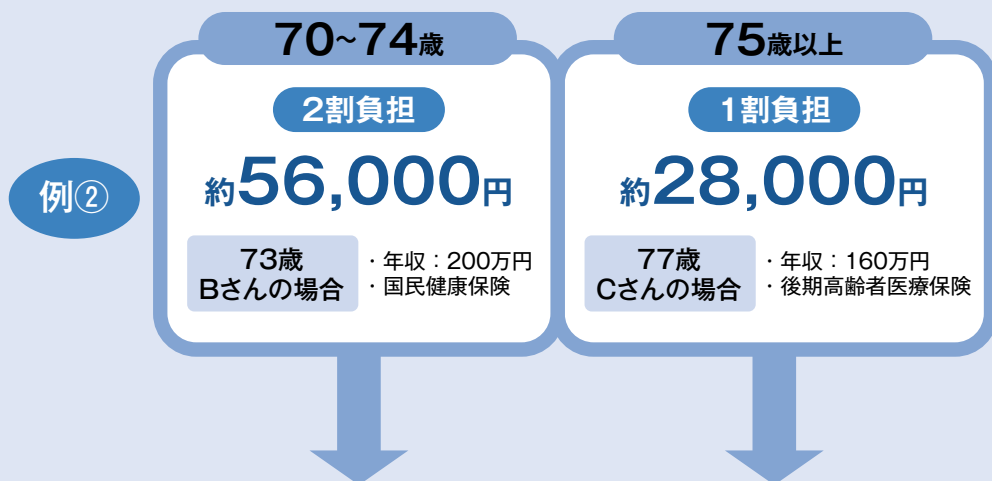
また、年単位の上限額が設定されているため、
1年間治療を継続した場合は、さらに負担が軽減されます(世帯ごと)。

高額療養費制度について

医療費の支払いが、年齢や年収に応じた自己負担限度額を超えた場合に超過分の負担を軽減する制度です。

従来は、医療機関や薬局の窓口での支払いを自己負担限度額に抑えるためには「限度額適用認定証」が必要でしたが、マイナ保険証をお持ちの場合は手続きが不要になりました[※]。

※マイナ保険証をお持ちでなく、資格確認書に自己負担限度額区分（所得区分）が記載されていない方については、限度額適用認定証の提示が引き続き求められる場合があります。その場合は、加入している健康保険組合や市区町村（国民健康保険など）へ事前に「限度額適用認定証」の交付申請を行ってください。



さらに、高額療養費制度を利用すると…

高額療養費制度の適用により、

自己負担額は22,000円になります（個人ごと）。

（年間の自己負担額の上限は216,000円です。）

外来（個人ごと）の上限額です。

レケンビによる治療の自己負担額 (月額が目安※) [2026年8月時点]

※長期継続時は年間上限・多数回該当が適用されることがあります。

70 歳未満の方 70 歳以上で 3割負担の方 (ア～ウの現役並み所得者に該当する方)	所得区分／体重
	ア 年収換算：約1,160万円～
	イ 年収換算：約770万円～約1,160万円
	ウ 年収換算：約370万円～約770万円
	エ 年収換算：～約370万円
	オ 住民税非課税世帯

70～74 歳で 2割負担の方	所得区分／体重
	年収換算：約370万円未満の課税世帯
	住民税非課税世帯Ⅱ 住民税非課税世帯Ⅰ(年金収入約80万円以下など)

75 歳以上で 2割負担の方	所得区分／体重
	年収換算：単身世帯約200万円 (複数世帯約320万円)～約370万円

75 歳以上で 1割負担の方	所得区分／体重
	年収換算：単身世帯約200万円 (複数世帯約320万円) 未満の課税世帯
	住民税非課税世帯Ⅱ
	住民税非課税世帯Ⅰ(年金収入約80万円以下など)

■上の表に記載した医療費は、外来診療におけるレケンビによる治療の自己負担額の概算であり、下記以外の医療費は考慮していません。詳細な医療費は医療機関やご加入の保険者にご確認してください。

- ①レケンビの薬剤費(生理食塩液の費用を含む)(月額)
- ②再診料または外来診療料
- ③点滴注射
- ②③はそれぞれ2回

■高額療養費制度では、レケンビ以外の医療費の合算や、世帯合算、多数回該当などもあります。その際の自己負担額は考慮していません。

また、70歳以上の方(3割負担の方を除く)については外来(個人ごと)の上限額が設定されているため、その金額を記載しております。

■ は高額療養費制度に該当

31kg-40kg	41kg-50kg	51kg-60kg	61kg-70kg	71kg-80kg	81kg-90kg
47,620円	59,290円	70,960円	82,630円	94,310円	105,980円
47,620円	59,290円	70,960円	82,630円	94,310円	105,980円
47,620円	59,290円	70,960円	82,630円	86,080円	86,470円
47,620円	59,290円	61,500円	61,500円	61,500円	61,500円
36,900円	36,900円	36,900円	36,900円	36,900円	36,900円

31kg-40kg	41kg-50kg	51kg-60kg	61kg-70kg	71kg-80kg	81kg-90kg
22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円
11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円
8,000円	8,000円	8,000円	8,000円	8,000円	8,000円

31kg-40kg	41kg-50kg	51kg-60kg	61kg-70kg	71kg-80kg	81kg-90kg
22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円

31kg-40kg	41kg-50kg	51kg-60kg	61kg-70kg	71kg-80kg	81kg-90kg
15,870円	19,760円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円
11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円
8,000円	8,000円	8,000円	8,000円	8,000円	8,000円

■上の表は月額を目安に記載しておりますが、2026年8月より、1年間（8月～翌年7月）の自己負担額の合計に上限が設けられます。

月単位の「限度額」に到達しない方であっても、8月から翌年7月までの自己負担額が「年間上限」に達した場合には、超えた額が高額療養費として免除され、年間の負担が軽減されます。

70歳以上で3割負担以外の方は、外来（個人ごと）の年間上限が適用される場合があります。1年間（8月～翌年7月）における外来の自己負担額の合計が、年収換算で約370万円未満の方は216,000円、住民税非課税世帯の方は96,000円を超えた場合、超えた額が高額療養費として免除されます。

レケンビ治療の「気になること」Q&A

「効果は?」「副作用は?」「いつまで続けるの?」など、治療を始める前～治療中の気になる疑問にお答えします。

Q₁

レケンビを使えば、もの忘れは良くなりますか?

A₁

レケンビは、今あらわれている症状を治す薬ではありません。アルツハイマー病の原因の1つと考えられている「アミロイドベータ」を減らすことで、病気の進み方をゆるやかにすることを目指す治療です。

そのため、「良くなった」と感じるよりも、「悪くなるスピードが遅くなっている」ことが大切なポイントです。

ご本人だけでなくご家族も、趣味を続けられているか、お困りごとが増えていないか、予定や約束の管理ができているかなど、日常生活の中でのゆるやかな変化に目を向けてみましょう。



Q₂

副作用（アリア）が心配です。必ず起こるのでしょうか?

A₂

アリアは、必ず起こる副作用ではありません。多くの場合、症状があらわれないうちにMRI検査で見つかることがほとんどです。

治療中は、決められたタイミングでMRI検査を行い、安全を確認しながら治療を続けます。

もし、頭痛・見えにくさ・めまい・吐き気・歩きにくさなど気になる症状が出た場合は、すぐに医師に相談してください。

詳細は、14～15ページをご参照ください。

Q₃

治療はいつまで続ける必要がありますか?

A₃

レケンビは、治療を続けることでアミロイドベータが少ない状態を保つために大切な薬です。

治療を続けるかどうかは、一定期間ごとに症状の変化や副作用の有無などを確認し、医師が判断します。

途中で不安や迷いが生じた場合も、遠慮せずに医師に相談してください。



Q 4

治療中も、これまで通りの生活を続けられますか？



A 4

多くの方は、治療を受けながらこれまでの生活や趣味を続けています。食事・睡眠・適度な運動、周囲の人との交流を大切にしながら、自分のやりたいこと、楽しいと思うことを続けていきましょう。体調に変化があるときは、無理をせず医師に相談してください。



Q 5

医療費が心配です。ずっと高額なままですか？

A 5

医療費の自己負担額は、年齢や収入、保険の種類などによって異なります。

高額療養費制度などを利用することで、自己負担額が一定額に抑えられる場合があります。

制度の詳細や手続きは、医療機関や市区町村、健康保険組合などの窓口にご相談してください。

Q 6

2週間に1回の通院を続けやすくする工夫はありますか？

A 6

外来で投与を受ける場合には、可能な範囲で通いやすい曜日や時間帯を選び、受診のペースをつかんでおくと、予定に組み込みやすくなります。あわせて、受診日の前に「最近の様子」や「聞きたいこと」を簡単にメモして持参しておくと、限られた時間でも相談がスムーズに進みやすくなります。

また受診を外出のきっかけとして活用しましょう。外出することで、その後の運動機能や社会活動により影響があると考えられています。

ご本人だけでなく、サポートするまわりの方々にもさまざまな心配や悩みがあると思います。支援してくれるところはたくさんありますので、困ったときは医師や看護師、地域包括支援センターなどの相談窓口にぜひ相談してみましょう。

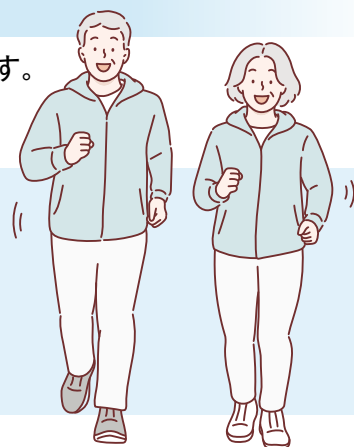


薬物治療以外に積極的に 取り組むべきことは？

薬の治療とともに以下のようなことに取り組むことも重要です。

体の健康

睡眠などの生活習慣に気をつけ、バランスのとれた食事や適度な運動を心がけましょう。高血圧などの生活習慣病がある人は、しっかり治療を受けてください。



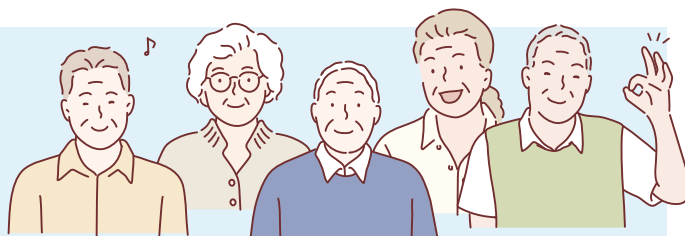
心の健康

明るい気持ちでいることは脳の働きを高めてくれます。しかし、気持ちが沈んでいるとき、意欲がわかないときには、無理をして頑張ろうとせず、休養をとることも大事です。また不安や心配があるときには、ひとりで抱え込まないで、医師や看護師、さまざまな相談窓口にご相談してみましょう。



交流・コミュニケーション

社会参加や周囲の人とコミュニケーションをとることも大切です。可能な場合は仕事や習い事を続ける、ボランティア活動をしたり、友達や近所の方など身近な人と会って話をしたりするなどの交流や周囲とのコミュニケーションを、無理のない範囲で行うようにしましょう。



生活上の工夫

MCIや軽度の認知症においては、記憶低下による探しものや失敗は、しばしば起こるかもしれません。そういったことに対しておおらかに考えるようにすると同時に、メモや手帳を使う、ひとつの手順ごとに確認する、などのもの忘れに備える工夫もしてみよう。

MCIや認知症について相談したいときは？

医療機関、地域包括支援センター

MCIや認知症について相談したい場合は、かかりつけの医師やお近くの地域包括支援センターが窓口になります。病気について相談したい場合は、まずかかりつけの医師に連絡してみましょう。

家族の会・当事者同士のつながり

MCIや認知症は周囲の人に打ち明けたり、相談したりすることが難しいと感じることも少なくありません。そのような場合は同じ悩みを抱える方が参加している団体に相談してみてもいいかもしれません。

今後、もし症状が進行した場合にも、さまざまな情報や体験を共有することができる場として、あらかじめつながりをもっておくといいかもしれません。また、お住まいの自治体・地域包括支援センターなどで認知症の方や家族の交流の場を提供しているところもあります。

家族の会ホームページ

- 公益社団法人認知症の人と家族の会
<https://www.alzheimer.or.jp/>



MCIを正しく理解して、
適切な予防や対策について知るためのWEBサイト

MCI(軽度認知障害)を知る

認知症への進行を防ぐためにできること

<https://theotol.soudan-e65.com/special/what-is-mci/index.html>

二次元コードでもご覧になれます。



知りたい情報別にわかりやすく掲載しています



MCIを知る



MCIの症状



MCIへの対処



予防・日々の心がけ



ケア



早期診断・早期治療の重要性



相談先を探す

※当サイトはエーザイグループのテオリア・テクノロジーズ株式会社が運営しています。

わたしの楽しみ

今やっていて楽しいなあと思うことはなんですか？

心と体の健康を維持するためにも、自分の好きなことはできるだけ続けるようにしましょう。

趣味はもちろん、日ごろの習慣や好きなことを下の記入欄に書き留めて、意識するきっかけにしてみてください。

記入例

犬の散歩や世話、動画鑑賞、テレビを見る、玄関の掃除、毎日ゆっくりお風呂につかる、友達とのおしゃべり、本や新聞を読む、観劇、好きな音楽を聴く、美術館へ行く、コーヒーを淹れる、ガーデニング など

わたしの楽しみ



日常生活の記録

日常生活の状態を把握するための記録ページです。

アルツハイマー病の治療は、食事や身の回りのこと、趣味や楽しみなど、今できている暮らしを、少しでも維持できるようにすることです。半年ごとに変化の有無を確認してみましょう。受診時に医師と共有したりすることもよいでしょう。

			投与前 年 月 日	6ヵ月後 年 月 日
1	一人で買い物はできますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4
2	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4
3	貯金のお出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4
4	電話をかけることができますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4
5	自分で食事の準備はできますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4
6	自分で、薬を決まった時間に決まった分量を飲むことはできますか	1. 問題なくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. まったくできない	1 2 3 4	1 2 3 4

記入例

	投与前 26年 1月 1日
1. 問題なくできる	1
2. だいたいできる	2
3. あまりできない	3
4. まったくできない	4

記入方法

- ①チェックする日付を記入する。
②当てはまる項目の線に○をつける。

1年後 年 月 日	1年6ヵ月後 年 月 日	2年後 年 月 日	2年6ヵ月後 年 月 日	3年後 年 月 日
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4

あなたのレケンビ投与日と検査日

実施予定日にしたがって、指定された日に点滴、MRI検査を受けるようにしてください。
実施日を変更したい場合は、必ず医師とご相談ください。

※MRI検査は、下表に記載の撮像日以降も医師の指示にしたがって定期的に受けるようにしてください。

	予定日	実施した日		予定日	実施した日
第1回目	(月 日 時 分)	月 日	第15回目	(月 日 時 分)	月 日
第2回目	(月 日 時 分)	月 日	第16回目	(月 日 時 分)	月 日
第3回目	(月 日 時 分)	月 日	第17回目	(月 日 時 分)	月 日
第4回目	(月 日 時 分)	月 日	第18回目	(月 日 時 分)	月 日
MRI撮像日	(月 日 時 分)	月 日	第19回目	(月 日 時 分)	月 日
第5回目	(月 日 時 分)	月 日	第20回目	(月 日 時 分)	月 日
第6回目	(月 日 時 分)	月 日	第21回目	(月 日 時 分)	月 日
MRI撮像日	(月 日 時 分)	月 日	第22回目	(月 日 時 分)	月 日
第7回目	(月 日 時 分)	月 日	第23回目	(月 日 時 分)	月 日
第8回目	(月 日 時 分)	月 日	第24回目	(月 日 時 分)	月 日
第9回目	(月 日 時 分)	月 日	第25回目	(月 日 時 分)	月 日
第10回目	(月 日 時 分)	月 日	第26回目	(月 日 時 分)	月 日
第11回目	(月 日 時 分)	月 日	第27回目	(月 日 時 分)	月 日
第12回目	(月 日 時 分)	月 日	第28回目	(月 日 時 分)	月 日
第13回目	(月 日 時 分)	月 日	第29回目	(月 日 時 分)	月 日
MRI撮像日	(月 日 時 分)	月 日	第30回目	(月 日 時 分)	月 日
第14回目	(月 日 時 分)	月 日	第31回目	(月 日 時 分)	月 日

※投与開始後6か月ごと、また18か月を目安に、医師が薬の効果や病気の進み具合などを確認し治療の継続または中止を判断します。それ
 以外にも、副作用の発現状況などにより治療を中止する場合があります。
 ※記入欄が足りない場合には、追加の用紙を医療機関にてお受け取りください。

	予定日	実施した日		予定日	実施した日
第32回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第33回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第34回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第35回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第36回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第37回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第38回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第39回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第40回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第41回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第42回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第43回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第44回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第45回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第46回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第47回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第48回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第49回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日
第50回目	月 日 (時 分)	月 日	MRI撮像日	月 日 (時 分)	月 日



もの忘れ よりそい相談窓口

病気のこと、お一人で
抱え込まないで。

今、診断を受けたばかりで…

と言、仰っていただくだけでも大丈夫です。



point 1 今のお気持ちに寄り添います

診察室で「認知症」、「MCI」、「アルツハイマー病」という言葉を聞いて、
頭が真っ白になってしまったかもしれません。
大変なときこそ一緒に乗り越えていきましょう。

point 2 「わからない」を「安心」に変える場所

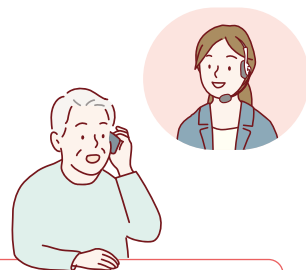
レケンビ®治療スタートブックの内容を中心に、病気の仕組み、
これからの生活などの「わからない」を少しでも理解いただくために
私たち専門のコンシェルジュ看護師が丁寧にお話をお伺いします。



たとえば、このようなご相談をお寄せください

- ◆ **アルツハイマー病って？** 原因、しくみ、家族の支え方
- ◆ **こころのケアに関して** 将来へのそなえ、ストレスへの対策

もの忘れ よりそい相談窓口 通話料は無料です



フリーダイヤル 

0120-782-008

受付時間

平日 9:00～18:00
土日祝日 9:00～17:00

このパンフレットを受け取った患者様、ご家族様はどなたでも利用可能です。

利用料、通話料はかかりません。お気軽にお電話ください。

利用規約

第1条 目的

この利用規約(以下「本規約」といいます。)(は、エーザイ株式会社及びバイオジェン・ジャパン株式会社(以下「当社」といいます。))が提供する「もの忘れよりせい相談窓口」と称するサービス(以下「本サービス」といいます。))の利用条件を定めるものです。本規約の内容と、本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。本サービスの利用に際しては、本規約をお読みいただき、これらの条件に同意いただく必要があります。

第2条 本サービスの提供

- 本サービスは、アルツハイマー病による軽度認知障害(認知症の前の段階)や、軽度の認知症の治療をしている、あるいは治療を検討している患者さん及びそのご家族を対象として、アルツハイマー病に関する一般的な情報提供および相談対応を目的とした無料の電話相談サービスです。(以下、本サービスを利用される患者さん及びそのご家族を「利用者」といいます。)。なお、本サービスは、医行為又はこれを伴うものではなく、利用者の健康状態に直接的にも間接的にも影響を及ぼすことを目的とするものではなく、また医師による治療を代替するものではありません。
- 当社は、本サービスの運営及び提供をシミックヘルスケア・インスティテュート株式会社(以下「委託先」といいます。))に委託しています。また、当社又は委託先は、本サービスの運営及び提供の一部又は全部を第三者に委託することができます。
- 本サービスは、日本国内に居住する方を対象としたサービスです。海外に居住されている方はご利用できません。

第3条 本サービスの変更、中断又は終了

- 当社は、利用者に事前に通知することなく、本サービスの内容、名称等を変更することがあります。
- 当社は、次の各号に該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を中断又は終了することがあります。
 - 本サービスを提供するシステムの保守等を定期的又は緊急に行う場合
 - 地震等の天災地変、火災、停電その他当社又は委託先の管理の及ばない事由により本サービスの提供ができなくなった場合
 - 関係当局から指示又は命令があった場合
 - その他当社が本サービスの中断又は終了を必要と判断した場合
- 当社は、本サービスの変更、中断又は終了により生じた損害について、当社又は委託先の故意又は重過失による場合を除き、いかなる責任も負いません。

第4条 利用者の責任

- 本サービスの利用に際し、利用者は、医療機関(医師、当社及び委託先の要請に適切に対応するものとします。利用者が次のいずれかに該当すると判断した場合、当社は通知や催告を要せずに、直ちに利用者に対する本サービスの全部又は一部の提供を中断又は終了することができるとします。
 - 本規約のいずれかの規定に違反した場合
 - 不正な目的をもって本サービスを利用するなど、利用状況から本サービスの利用者として不適当と当社が判断した場合
 - 前各号に定めるほか、利用者として不適当と当社が判断した場合
- 利用者は、本サービスの利用に際し、他の利用者の本サービスの利用並びに当社及び委託先による本サービスの提供の妨げとなる行為は厳に禁止されるものとし、利用者が以下の各号に該当する行為をしたと当社が判断した場合、当社は直ちに利用者の本サービスの利用を終了することができるものとします。
 - 公序良俗に反する行為
 - 法令に違反する行為
 - 当社又は第三者の著作権、商標権等の知的財産権、肖像権若しくは財産を侵害する行為、又は侵害する恐れのある行為
 - 当社、委託先、他の利用者又は第三者に不利益を与える行為
 - 利用者の名義を第三者に譲渡又は貸与する等の行為
 - 第三者に成りすまして本サービスを利用する行為
 - その他、当社が不適当と判断する行為

第5条 個人情報の取り扱いについて

- 当社及び委託先は、本サービスの提供にあたり取得する利用者の個人情報を含む情報(氏名、年齢、住所、電話番号等)を、個人情報の保護に利用する法律その他の関連諸法令、関連省庁等のガイドラインを遵守し、当社の「プライバシーポリシー」及び委託先の「個人情報保護方針」に基づき適切に取扱うものとします。
- 当社及び委託先は、利用者の個人情報を、次の各号の目的(以下「本利用目的」といいます。))で利用いたします。
 - 本サービスの提供
 - 本サービスに関し利用者に対してお知らせや連絡等をするため
 - 本サービスの利用状況を集計及び分析するため
 - 本サービスの利用状況及び相談内容等を、委託先が個人を特定できない形に加工したうえで、当社が本サービスの内容改善や周知活動に活用するため
 - 本サービスの満足度の調査の実施及び調査結果の分析のため
 - 本サービスに関するお問い合わせ、ご相談及び苦情への対応のため
 - その他本サービスの提供に必要な業務
 - 本サービスの利用状況及び相談内容等を、委託先が個人を特定できない形に加工したうえで、当社が新たな製品・サービスの企画、研究および開発に活用するためなお、当社は、エーザイ株式会社のグループ会社(エーザイ株式会社の子会社又は関連会社)をい、以下同様とします。現時点におけるエーザイ株式会社の子会社及び関連会社については、こちら(<https://www.eisai.co.jp/company/profile/group/index.html>)をご参照ください。))における上記の各事項に関連する業務のためにも、本サービスの利用状況及び相談内容等を、委託先が個人を特定できない形に加工したうえで利用します。
- 委託先は、原則として、利用者の個人情報を、第三者に対して提供いたしません。ただし、利用者の本人の同意がある場合及び法令で定める場合のほか、次のいずれかに該当する場合、利用者への事前の通知や承諾なしに第三者に対して提供することがあります。
 - 裁判所から法令に基づく開示を求める判決若しくは命令を受けた場合又は公的機関から法令に基づき照会を受けた場合
 - 委託先が業務を委託した第三者が、その委託業務の処理に際して、個人情報を必要とする場合
 - 合併その他の事由により委託先の事業の承継に伴って、第三者に個人情報が提供される場合
- 当社又は委託先は、利用者から副作用情報その他安全性に関する情報や利用者の治療に関する情報を入手した場合、かかる情報を医療機関に報告又は情報提供することがあります。利用者はあらかじめこれに同意することとします。
- 本サービスの利用にあたり、委託先が求める個人情報をご提供いただくことは、利用者の任意の判断によります。ただし、必要な情報をご提供いただけない場合、本サービスの提供ができなくなる可能性があります。

- 委託先は、利用者の個人情報を適切に管理するとともに、漏洩、滅失又はき損などの防止のために十分な安全管理措置を講じます。当社は、委託先が当該安全管理措置を講じることにつき、委託元として適切に監督します。
- 委託先が取得した個人情報に関する苦情及び登録情報のお問い合わせ等については、本規約末尾記載の事務局までお申し出ください。
- 当社は本サービスの普及及び今後のサポート内容向上を目的として、本サービスの利用状況及び電話又はアンケートで得られた情報について、個人を特定できない形に加工したうえで分析を行い、一般に公表することがあります。利用者はあらかじめこれらに同意することとします。

第6条 個人情報の共同利用について

当社は、次に掲げるとおり個人データの共同利用を行います。

(1) 共同利用する個人データの項目

利用者の生年月日、性別、電話番号、本サービスの利用状況、利用者から当社又は委託先に対する連絡内容等(ただし、個人を特定できない形に加工したものに限りします。)

(2) 共同利用する個人データの利用目的

利用目的

(3) 共同利用者の範囲

エーザイ株式会社のグループ会社(現時点におけるエーザイ株式会社の子会社および関連会社)については、こちら(<https://www.eisai.co.jp/company/profile/group/index.html>)をご参照ください。)

(4) 共同利用の管理責任者

エーザイ株式会社(現時点におけるエーザイ株式会社の所在地及び代表者については、こちら(<https://www.eisai.co.jp/company/profile/index.html>)をご参照ください。)

第7条 免責事項

- 当社及び委託先は、本サービスを通じて提供される情報が正確であることについて最善を尽くしますが、これらについて当社及び委託先はなんら保証するものではありません。利用者は、自らの選択、判断により本サービス及び本サービスが提供する情報を利用するものとし、万が一利用者が当該情報により不利益を被ったとしても、当社及び委託先は当該不利益に対し、当社又は委託先の故意又は重過失による場合を除き一切の責任を負いません。本サービスのご利用に際しては、利用者ご自身の健康状態に留意し、身体に不調、異常その他の体調の変化がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 本サービスの提供は、医行為又はこれを伴うものではなく、利用者の健康状態に直接的にも間接的にも影響を及ぼすことを目的とするものではなく、また医師による治療を代替するものではありません。当社及び委託先は、本サービスの利用により、患者さんの病状が治癒されることや改善されることを保証するものではありません。利用者は、医師の指示に従い、医師による治療を受けることを前提に本サービスをご利用ください。
- 当社及び委託先は、本サービスの利用中に利用者が生じた損害(怪我や病気(症状の悪化を含みます。)、第三者とのトラブルに起因する損害を含みますが、これらに限られません。))に関して、当社又は委託先の故意又は重過失による場合を除き一切責任を負いません。
- 本サービスを利用したことにより、利用者が軽度認知障害や認知症その他の疾患に罹患していること、またはその疑いがあることを知らない者が、その事実を知ることになってしまったとしても、当社及び委託先は何ら責任を負わないものとします。ただし、当社及び委託先が第5条に違反したことにより当該事態が発生した場合を除きます。

第8条 損害賠償

利用者が本規約の各条項に違反して当社、委託先又は第三者(他の利用者、医療機関等を含みます。))に損害を与えた場合、利用者はその損害を賠償するものとします。

第9条 権利帰属

本サービスの提供にあたり、当社が提供する文書、写真、イラスト、フレームデザイン等(以下「本サービスの文書等」といいます。))の著作権を含む本サービスに関する知的財産権は、すべて当社に帰属し、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本サービスに関する当社の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

第10条 サービス利用契約上の地位の譲渡等

- 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に譲与、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
- 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第11条 本規約の変更

当社は、必要に応じて利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更することができます。この場合、本サービスの利用条件は、変更後の本規約に従います。

第12条 残存

本規約第3条第3項、第5条、第6条、第7条、第8条、第9条、第10条、本条及び第13条の規定は、利用者に対する本サービスの提供が終了した後であってもなお有効とします。

第13条 準拠法及び合意管轄

本規約の準拠法は日本国法とし、本規約に関連して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【付則】 2026年5月31日制定

(お問い合わせ)

本サービスに関し、質問などございましたら、下記までお問い合わせください。

もの忘れよりせい相談窓口

(シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社内)

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社

住所: 〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 17F
TEL 03-6779-8242

個人情報保護方針 個人情報保護方針は、以下のWEBサイトをご参照ください。

・エーザイ株式会社 <https://www.eisai.co.jp/privacy/policy/index.html>

・バイオジェン・ジャパン株式会社

<https://www.biogen.co.jp/privacy-policy.html>

コールセンター等の運営を委託しているシミックヘルスケア・インスティテュート株式会社の個人情報保護方針は、以下のWEBサイトをご参照ください。

<https://www.cmico-hci.com/privacy>

医療機関名

診療科

担当医師名

電話番号

レケンビって、どんな治療？
動画でわかりやすく解説！

The illustration shows a doctor in a white coat and blue tie, holding a clipboard and gesturing towards a large video screen. A female patient in a blue jacket is standing to the left, looking at the screen with a thoughtful expression. The video screen displays a presentation titled 'レケンビ治療で大切な2つのポイント' (Two important points in Lekambi treatment). The presentation includes a slide titled 'アルツハイマー病とは？' (What is Alzheimer's disease?) and a slide titled 'レケンビ治療の医療費と高額療養費制度' (Medical costs and high-cost medical care system for Lekambi treatment). The slide on medical costs shows two scenarios: one for patients aged 75 and above with a self-payable amount of approximately 56,000 yen, and another for patients aged 75 and above with a self-payable amount of approximately 28,000 yen. The slide on high-cost medical care explains that the high-cost medical care system applies to patients with a self-payable amount of 1 million yen or more per year, and that the high-cost medical care system is applied to the self-payable amount of 1 million yen or more per year.



動画

レケンビ治療スタートガイド

<https://medical.eisai.jp/leqembi/movie2/>



エーザイ株式会社 バイオジェン・ジャパン株式会社

LEQ1133CKA
2026年8月作成

Biogen-286395